



コーディネーターだより

岡山県立岡山南支援学校

コーディネーター

平成22年5月21日

大型連休が終わり、授業が通常のペースで進み始めています。ご家庭や学校での様子はいかがでしょう？

《自立支援協議会の様子》

本校は、総社市地域自立支援協議会のメンバーになっています。

5月14日（金）、総社市地域自立支援協議会に参加しました。

本年度の大きな変化に、「実務担当者会議」の設置があります。

「地域の現状・課題等について地域の関係者（実務者レベル中心）が定期的に情報共有・協議」する会で、相談窓口だけではすぐには解決できない課題を、実務者が集まって相談することで、スムーズに解決できるようになると思います。

《本年度の巡回相談・来校相談が始まりました》

地域の保育園・幼稚園・小学校・中学校・高等学校等の先生方の困り感に応じて、来校していただいて一緒に考えたり（来校相談）、地域に出かけていって授業を見たり、一緒に考えたり（巡回相談）することも始まりました。

岡山県の巡回相談事業として行います。

主に、重本・石川・穂崎の3名が担当しますが、来校相談の課題によっては、本校のコーディネーター以外の教員も担当します。

《サポートブックづくり研修会、5月28日締め切りです。》

昨年度のサポートブックづくり研修会には、多数参加いただきありがとうございました。また、作成されたサポートブックを快く貸していただいたみなさま、ありがとうございました。おかげさまで、サポートブックづくりを通して、貴重な情報交換や交流ができました。

今年度も、ご希望の保護者のみなさまを対象に、サポートブックづくり研修会を開きます。

今、全国で、一貫した支援のために、いろいろな手帳やファイルがつくられ、試行されています。岡山県でも、倉敷市の「かがやき手帳」、総社市の「サポートブック よろしくね」、津山市等では「相談支援ファイル はぐくみ」等がつくられ、試行されています。

本校では、それらの共通のベースになる「サポートブック」を、希望者のみなさまと作ろうと思っています。この機会に、サポートブックづくりにチャレンジしてみませんか？

